



令和5年(2023年)
1/1
第1575号

市報

こだいら

迎春



ふるべー



村上茉愛さん 小平市観光まちづくり大使に就任…5面
ふるさとの新聞元旦号展……………6面

やさしいにほんごでのお知(し)らせ



昔のお正月 小平の暮らし

餅つきや、みそかっぱらい、まゆ玉祭りなど昔から伝わるお正月の迎え方と、小平の昔の暮らしを紹介します。詳しくは、4面をご覧ください。



年頭にあなたって

新年明けましておめでと
うございます。
皆様には、日頃から小平
市議会に対して温かいご理
解とご協力を賜り、市議会
を代表して厚く御礼申し上
げます。
また、市民の皆様をはじめ
め、事業者の皆様、医療や
福祉、保育、清掃などに従
事されているエッセンシヤ
ルワーカーの皆様には、コ
ロナ禍の困難な状況におい
て、さまざまなご協力を頂
戴しましたこと、心より感
謝申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス
感染症の影響拡大や猛
暑などの影響による電力需
給の逼迫、原油高や物価
高、円安など、市民生活や
地域経済はかつてない打撃
を受けるなど、厳しい一年
となりました。



市議会議長
松岡 あつし

また、新型コロナウイルス
感染症の影響で中止して
いた行政視察の2年ぶりの
実施や、市民と議会の意見
交換会では定例会の報告の
ほか、政策課題や市政全般
について意見交換を行いま
した。

市議会におきましては、
新たな特別委員会(百条委
員会)の設置をはじめ、常
任委員会では、それぞれの
委員会で設定した政策課題
について調査し、多くの議
論が交わされました。
今後とも市民の皆様の声
に耳を傾け、市政への政策
提言などを行うための議論
を進めてまいります。
市議会では現在、これま
で取り組んできた議会報告
会や委員会視察のオンライ
ン化に加え、環境配慮の観
点から議会で使用する議案
等資料のペーパーレス化な
ど、ICT(情報通信技術)
の活用を進めております。
引き続き、皆様にとって
市議会が身近なものとなる
よう努めるとともに、市議
会の持つ役割と責務を果た
すべく、議会改革や活性化
に取り組んでまいります。
結び、本年が皆様にとり
まして、幸多き一年とな
りますようご祈念申し上げ
まして、新年のごあいさつ
とさせていただきます。

明けましておめでと
うございます。
市民の皆様におかれまし
ては新型コロナウイルス感
染症拡大防止に日々ご協力
いただき、感謝申し上げます。
昨年は、国際的な原材料
価格の高騰や円安の影響な
どで、日常生活に密接なエ
ネルギー・食料品などの価
格高騰が続き、日本経済を
取り巻く環境は厳しさを増
しました。市では、昨年、
都度補正予算を組みなが
ら、市民生活や事業活動を
支える取り組みを進めてま
いりました。

さて、新年を迎え、小平
市第四次長期総合計画に掲
げる「つながり、共に創る
まち こだいら」の実現に
向け、市民、事業者の皆様、
行政などがそれぞれの持つ
資源を結集し、役割分担を
しながら地域を共に創るこ
とが必要です。令和5年の
テーマはまさしく「つなが
る」ことです。市民の皆様が
地域などさまざまな場面で
つながりをつくり、それを



市長
小林 洋子

行政も一緒につくっていく
ことが求められています。
今後順次進めていく学校
の建て替え時には、教育活
動の充実とともに、(仮称)
地区交流センターを併設
し、小学校を地域の核とし
た地域コミュニティの醸成
を目指していきます。

また、デジタル社会への
対応において、とりわけ市
区町村の果たす役割は極め
て大きく、市におけるDX
(デジタルトランスフォー
メーション)の推進は喫緊
の課題となっております。自
治体におけるDXの本質
は、新技術に合わせて、業
務やサービス、組織のあり
方などを徹底的に見直し、
職員や財源などの行政資源
を再配分するものです。小
平市においても行政の最適
化を図り、再構築してま
いります。
本年も引き続き、将来に
わたって持続可能な地域社
会の構築に向けて市政運営
に力を尽くしてまいります
ので、よろしくお願ひ申し
上げます。



新年のごあいさつ

姉妹都市
北海道小平町長
関次雄



小平市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、令和5年の輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

私は昨年11月に町民の温かいご支援とご理解のもと、4期目の町政を担わせていただくこととなりました。

改めてその責任の重大さに身の引き締まる思いをしておりますと同時に、この4年間を最後の仕事としてやり遂げ、次世代に引き継いでいくことが私の使命だと感じておりますので、これからもよろしくお願いたします。

昨年小平市にとりまして、市制施行60周年という記念すべき年でありました。60年にわたり歴代市長はじめ、議会議員各位、市関係者、そして市民皆様の郷土愛により小平市は文化・生活都市として着実に歩まれてまいりました。

こうした状況のもと、このコロナ禍の中、昨年は少年少女交歓交

流事業が3年ぶりに実施できましたことは、両市町にとって大変喜ばしい限りであり、事業再開へ向けての第一歩と期待するところであります。

今後とも産業・教育・文化など幅広く交流を図って参りたいと思っておりますので、末永く、より親密な交流をお願い申し上げます。

さて、昨年の当町の主要産業は、水稲に関し7月はややくずついた状況も見受けられましたが、生育も平年並みに進み、高品質米が豊作となったところであり、漁業においても、ほたてや秋さけが好調で、全体的には豊作・豊漁の年でありました。

4期目となりますこれからの4年間はウィズコロナを見据え、引き続き安心安全で住みよいまちづくりのために取り組んで参る所存であります。

結びに、小平市の益々のご発展と市民の皆様にとって、今年一年幸多き年となりますことを心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

令和4年12月1日現在

小平町 (おびらちょう)

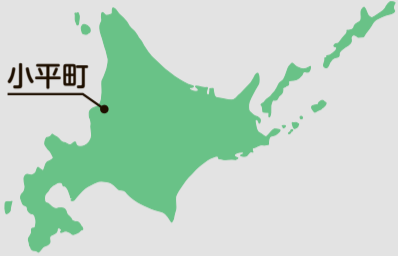
北海道のほぼ北西、留萌振興局管内南部に位置しています。日本海に面して、ほかの三方は山に囲まれた青い海と緑にあふれ自然に恵まれたまちです。

人口 2,857人

(小平市の約69分の1)

面積 627.22km² (小平市の約30倍)

特産 ほたて、たこ、うに、米、アイボリーメロン、おびら和牛



マイナンバーカードの交付申請をサポート

小平天然温泉テルメ小川で、交付申請書の記入方法の説明や、マイナンバーカード用の写真撮影、申請書の受け付けをします。

とき 1月22日(日) 午前10時～正午、午後1時～4時

ところ 小平天然温泉テルメ小川別館(小川町1-2494)

定員 60人

申込み 1月19日(木)の正午までに、電話で問合せ先へ(先着順)

問合せ 小平市マイナンバーコールセンター ☎042(346)9841

多摩六都科学館の利用状況などのアンケートにご協力を

多摩六都科学館では、中長期の観点から、事業を検証するための調査を実施しています。科学館の利用状況や事業の振り返りのアンケートにご協力ください。

政治教養講座 今後の選挙制度と政治の動向について

NHK解説委員の権藤敏範さんが、今後の選挙制度と政治の動向について話します。

とき 1月14日(土) 午後2時～4時 1時30分開場

ところ ①ルネこだいら中ホール、②テレビ会議システム(ズーム)

※駐車場はありません。

定員 ①3百20人、②30人

※①は保育あります(問合せ先へ)。申込み 東京電子自治体共同運営サービスのホームページ(3面欄外QRコード)へ(電話可、先着順)

※東京都明るい選挙ポスターコンクールの小平市入賞作品を会場入口付近に展示します。

アンケートは、ホームページ(下図QRコード)から提出できます。

とき 1月31日(火)まで

問合せ 多摩六都科学館組合 多摩六都科学館組合事務局 ☎042(469)6982

東京税理士会 東村山支部による 無料申告相談

小規模納税者の所得税、復興特別所得税・個人消費税、年金受給者と給与所得者の所得税、復興特別所得税の申告書を作成して提出できます。

※提出のみの方は、税務署へ提出してください。土地、建物、株式などの譲渡所得、相談内容が複雑な方、所得金額が高額な方は、税務署に相談してください。

とき 2月1日(水)～3日(金) 午前9時30分～午後3時30分

ところ 福祉会館3階

持ち物 申告に必要な書類、マイナンバー

問合せ 選挙管理委員会事務局 ☎042(346)9576

18歳から29歳まで 小平市議会議員選挙 期日前投票立会人を募集

選挙管理委員会では、若い世代の方の選挙に対する理解や投票意識などの向上を目的として、4月23日執行の市議会議員選挙の期日前投票立会人を募集します。

立会日は、期日前投票期間中の4月17日(月)から22日(土)までのうち、1日程度です。詳しくは、小平市ホームページをご覧ください。

対象 立会日時時点で、18歳から29歳の選挙権を有する方

申込み 1月20日(金)までに、選挙管理委員会事務局へ ☎042(346)9576

1確認書類、筆記用具、計算器具、前年以前に申告した場合は申告書などの控え、口座番号を確認できるもの(還付申告の方のみ)

申込み 1月10日(火)から、ホームページ(左上QRコード)または申込み専用電話 ☎03(6634)5315へ

※申込み締切は、相談実施日3日前まで。事前申込みがない場合は、当日受け付けできないことがあります。

問合せ 東京税理士会東村山支部 ☎042(394)6811(自動音声で2番を選択)

審議会などの日程

それぞれ傍聴できます。WEB会議は、委員がテレビ会議システムで出席する会議で、会場のモニターで傍聴できます。なお、インターネットでの傍聴はできません。

会議録は後日、市政資料コーナー(市役所1階)、小平市ホームページでご覧いただけます。

◆入札等監視委員会(WEB会議) とき 1月18日(水) 午前10時から

ところ 市役所6階602会議室

定員 5人

申込み 当日、午前9時40分から、会場受付(申込み多数の場合は抽選)

市民菜園 使用者を募集

菜園で作物を作り、健康的な余暇を過ごしませんか。

募集菜園 小川町一丁目菜園(小川町1-1067-1)：百17区画

※駐車場はありません。

貸出期間 3月～令和7年2月

貸出区画 1世帯1区画(1区画おむね10平方メートル)

費用 年6千円

対象 市内在住の方

選) 問合せ 契約検査課 ☎042(346)9517

◆教育委員会定例会 とき 1月19日(木) 午後2時から

ところ 市役所6階大会議室

定員 20人

申込み 当日、午後1時40分から、会場受付(先着順)

問合せ 教育総務課 ☎042(346)9568

◆地域自立支援協議会幹事会 とき 1月20日(金) 午後2時～4時

ところ 健康福祉事務センター第三・第四会議室

定員 5人

申込み 当日、午後1時40分から、会場受付(先着順)

問合せ 障がい者支援課 ☎042(346)9540

◆図書館協議会 とき 1月24日(火) 午後2時から

ところ 中央図書館2階会議室

定員 10人

申込み 当日、会場へ(申込み多数の場合は抽選)

問合せ 中央図書館 ☎042(345)1246

◆第二次小平市教育振興基本計画検討委員会 とき 1月24日(火) 午後2時から

※今回募集の菜園を現在使用している、再度使用を希望する方も、新たに申し込んでください。

※野火止菜園使用者は、申し込めません。

から 中央公民館2階学習室4

定員 5人

申込み 当日、午後1時40分から、会場受付(先着順)

問合せ 教育総務課 ☎042(346)9568

◆青少年問題協議会 とき 1月25日(水) 午後1時30分～3時

ところ 中央公民館講座室2

定員 2人

申込み 当日、会場へ(先着順)

問合せ 子育て支援課 ☎042(346)9815

◆地区まちづくり審議会 とき 1月25日(水) 午後3時から

ところ 市役所6階大会議室

定員 10人

申込み 当日、午後2時40分から、会場受付(申込み多数の場合は抽選)

問合せ 都市計画課 ☎042(346)9554

◆福祉のまちづくり推進協議会 とき 1月27日(金) 午前9時30分から

ところ 福祉会館4階小ホール

定員 10人

申込み 当日、会場へ(申込み多数の場合は抽選)

問合せ 生活支援課 ☎042(346)9537

はがき記入内容

- 住所
- 氏名(ふりがな)
- 電話番号
- 申込菜園名 ○○ 菜園
- 現在使用区画番号 ※同じ区画を希望しない方は「希望しない」と記入して下さい。

余白 ※余白は多めにとってください。



認知症家族支援会

認知症の家族を介護している人同士で悩みや気持ちを語り合い、交流する場所です。

とき 1月25日(水) 午後2時～3時30分

ところ 小平健成苑グループホーム花鳥風月(鈴木町2-231-1)

対象 認知症の家族を介護する方

定員 10人

申込み 1月4日(水)から、電話で地域包括支援センター小平健成苑へ(先着順) ☎042(451)8813

認知症本人交流会

認知症の方同士で、日々感じる思い、それぞれの趣味や好きなこと、思い出話など、話したいことを自由に

3年ぶりに 小平駅南口で開催

消防団出初式

結成60周年を迎える小平市消防団(筋野明団長)は、9個分団百49人で編成され、団員は生業を持ちながら、奉仕の精神で火災などの災害から市民の生命・身体・財産を守るため、日夜献身的に防災活動に従事しています。

出初式は、消防団による伝統的な年頭行事で、消防車パレード、東京消防庁音楽隊演奏、一斉放水などを披露します。

とき 1月11日(水) 午前10時から

午前10時20分ごろから…消防車パレード

午前10時30分ごろから…東京消防庁音楽隊演奏、カラীগイズ隊演技

午前10時50分ごろから…一斉放水

ところ 小平駅南口ロータリー

※荒天時は、内容を一部縮小して、午前11時からルネこだてで行います。

※出初式当日、午前8時から消防団

に、みんなで交流しながら気軽に話せる場所です。

とき 1月19日(木) 午後1時30分～3時

ところ 中央公民館学習室4

対象 市内在住で認知症の症状(物忘れなど)がある方

※家族も一緒に参加できます。

定員 10人

申込み 地域包括支援センター中央センターへ(先着順) ☎042(345)0691

小平市社会福祉協議会

心にしみる短詩を募集

心に残った出来事や感動を短詩に表してみませんか。テーマは「元気のもと」です。優秀作品は福祉のついでで発表します。

各分団詰所でサイレンを10秒間鳴らします。火災ではありませんので、ご注意ください。

問合せ 防災危機管理課 ☎042(346)9813

ごみ・資源の指定収集袋

減免の対象世帯は、期限までに申請してください。減免決定後、指定収集袋を交付します。

対象 次のいずれかに該当する世帯

- ①生活保護を受給している
②児童扶養手当を受給している
③特別児童扶養手当を受給している
④国民年金の遺族基礎年金を受給している
⑤中国残留邦人等支援給付を受給している

⑥身体障害者手帳1級または2級を所持している方で、世帯全員の市民税が非課税
⑦愛の手帳1度または2度を所持している方で、世帯全員の市民税が非課税

⑧精神障害者保健福祉手帳1級を所持している方で、世帯全員の市民

税が非課税

税が非課税

税が非課税

申込み 1月31日(火)まで(必着)に、問合せ先へ(送付可)

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

問合せ 小平市社会福祉協議会(〒187-0043 学園東町1-19-13) ☎042(344)1217

市民のための ボランティア講座

地域で生かす傾聴

傾聴を学んで、日常生活や身近な地域活動に生かしませんか。講座後、興味がある方はボランティア活動について聞くこともできます。

とき 1月16日・23日の月曜日 午後1時30分～3時30分 全2回

ところ 福祉会館

税が非課税

※児童手当や遺族厚生年金のみの受給世帯は対象外です。

提出書類 申請書、確認書類のコピー

③受給証書、④年金証書または年金振込通知書、⑥⑧手帳と令和4年1月1日時点で市外在住の方は、その時点で在住していた市区町村の令和4年度の世帯全員分の非課税証明書

※申請書は、小平市ホームページからダウンロードできます。

申込み 1月27日(金)まで(必着)に、提出書類を問合せ先へ送付

問合せ 資源循環課(〒187-0003 小川東町5丁目19番10号) ☎042(346)9535

ごみ・資源の収集は 1月4日(水)から

ごみと資源の収集は、1月4日(水)から開始します。それまで、ごみと資源は自宅で保管してください。

また、年明けの収集は、大量のごみと資源が出されるため、通常より収集時間が遅くなる場合があります。

※ご理解と協力をお願いします。

問合せ 資源循環課 ☎042(346)9535

対象 ボランティア活動に参加したい方

定員 20人

持ち物 筆記用具

申込み 1月6日(金)から13日(金)まで(土曜・日曜日、祝日を除く)の午前9時から午後5時までに、電話でください(ボランティアセンター(福祉会館4階)へ(先着順) ☎042(346)1424

イキイキ測定会

地域健康づくり推進員が測定や、ごだ健体操をします。自分の骨量や筋力を知って、健康づくりに役立てませんか。

とき 3月4日(土) 午後1時30分～4時の指定する時間

※1人60分程度の予定です。

ところ 小川西町公民館

対象 市内在住の20歳以上の方

※10月に参加した方はご遠慮ください。

問合せ 健康センター(〒187-0003 学園東町二丁目19番12号) ☎042(346)3701

定員 50人

持ち物 参加カード(お持ちの方)、飲み物

※はだしになれる服装で参加してください。

内容 骨量測定、握力・足指力測定、ごだ健体操

申込み 1月4日(水)から23日(月)まで(消印有効)に、はがきに「イキイキ測定会申込み」と明記し、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号を記入のうえ、問合せ先へ送付(ファクシミリ・電子メール可(電子メールは件名に「イキイキ測定会申込み」と入力))

※問合せ先にある申込用紙からも申し込みます。

※申込み多数の場合は、1月27日(金)の午前10時から、健康センター14階視聴覚室で公開抽選します。

抽選結果は2月1日(水)に全員に発送します。

問合せ 健康センター(〒187-0003 学園東町二丁目19番12号) ☎042(346)3701

042(346)3701、FAX 042(346)3705、kenkosushin@city.kodaira.lg.jp

ごだ健体操教室

運動不足を感じていませんか。家で気軽にできるごだ健体操や筋力で、足・腰の筋力アップや全身のバランス能力向上を目指しましょう。

日程 1月27日(金) 午後2時～3時30分 東部市民センター

2月17日(金) 午前10時～11時30分 健康センター

※各回20分前から受け付けます。

対象 市内在住の方

定員 各回ごだ健体操15人、ごだ健イス体操10人

持ち物 参加カード(お持ちの方)、飲み物、フェイスタオル

申込み 1月4日(水)から、健康センターへ(電話可、先着順) ☎042(346)3701

血管力アップ教室

弾力のある血管を保つためには、正しい知識と、日々のセルフケアが大切です。無理なくできる、減塩方法を学びます。

とき 1月30日、2月13日の月曜日 午前10時～11時30分 9時45分受付 全2回

ところ 健康センター

対象 市内在住の方

定員 15人

※保育5人あります(生後6か月以上(1歳未満は3人まで)、1月23日(月)までに、申込み先へ)。

内容 保健・栄養・歯科講話、血圧測定

持ち物 筆記用具、参加カード(お持ちの方)

申込み 1月4日(水)から、健康センターへ(電話可、先着順) ☎042(346)3701

乳幼児の教室・相談などの日程

問合せ(申込み) 健康センター 〒187-0043 学園東町一丁目19番12号 ☎042(346)3701

Table with 5 columns: ステップアップ離乳食, 乳幼児健診BCG接種, とき, 対象, 持ち物, 定員・申込み

※会場は健康センター。車での来場はご遠慮ください。
※ステップ1…離乳食初期(5～6か月ごろ)、ステップ2…離乳食中期(7～8か月ごろ)。

成人健康教室・相談などの日程

問合せ(申込み) 健康センター 〒187-0043 学園東町一丁目19番12号 ☎042(346)3701

Table with 4 columns: 医師による健康づくり相談, 健康づくり相談(保健師・管理栄養士・運動の専門相談員), とき, 内容・持ち物, 定員・申込み

※2月10日(金)は、運動の専門相談員はいません。
※会場は健康センター、対象は市内在住の方。車での来場はご遠慮ください。

休日応急診療・準夜応急診療(内科・小児科)

Table with 5 columns: 休日応急診療, 準夜応急診療, 日程, 診療時間, 名称, 所在地, 電話番号

※電話予約の受付開始時間は、休日診療は午前8時45分から、準夜診療は午後7時(年末年始は午後6時)からです。必ず事前に電話で予約してください。
※応急診療所の診療科目は内科と小児科です。高校生以下の受診は、保護者の同伴が必要です。健康保険証、各種医療費受給者証を忘れずにお持ちください。

休日歯科応急診療医(診療時間:午前9時～午後5時)

Table with 4 columns: 日程, 医療機関名, 所在地, 電話番号

※受診の際は、事前にお問い合わせください。また、医療機関は変更になる場合があります。

東京都による救急診療などの相談・案内

Table with 3 columns: 東京消防庁救急相談センター, 小平消防署病院・診療所案内, 東京都医療機関案内サービス(ひまわり)



ガイドが解説しながら歩きます。
大人の社会科見学 市内北部の文化施設を巡る
 小平駅から小平元氣村おがわ東第二会館、インベーシオン・ギャラリーなどの施設を見学しながら、小川駅まで約4kmを歩きます。
とき 1月20日(金) 雨天決行
集合 午前9時20分 西武線小平駅南口
解散 午後1時ごろ、西武線小川駅東口。
費用 500円
定員 各15人
 申込み 1月6日(金)から11日(水)までの午前9時から午後5時まで、電話または電子メールで参加希望コース、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を問合せ先へ(申込み多数の場合は抽選し、1月13日(金)までに当選者に電子メールまたは電話で通知)
問合せ こたらい観光まちづくり協会 ☎042(346)3054 info@kodaira-tourism.com

ガイドが解説しながら歩きます。
大人の社会科見学 市内北部の文化施設を巡る
 小平駅から小平元氣村おがわ東第二会館、インベーシオン・ギャラリーなどの施設を見学しながら、小川駅まで約4kmを歩きます。
とき 2月18日(土) 雨天決行
集合 午前9時20分 西武線青梅街道駅
解散 午後1時ごろ、西武線花小金井駅。
費用 500円
定員 各15人
 申込み 1月6日(金)から11日(水)までの午前9時から午後5時まで、電話または電子メールで参加希望コース、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を問合せ先へ(申込み多数の場合は抽選し、1月13日(金)までに当選者に電子メールまたは電話で通知)
問合せ こたらい観光まちづくり協会 ☎042(346)3054 info@kodaira-tourism.com

市民活動交流サロン 明日に向かっセルブテア
 高齢者や障がい者の介護や育児をしている人にもっとする時間はとても大切です。
 ストレス解消の呼吸法や、アロマやハーブの香りを使ったセルブテアの方法を学びながら、参加者同士でも交流します。
とき 1月29日(日) 午後1時30分～3時30分
ところ 小平元氣村おがわ東第二会館講堂
対象 高齢者や家族のケアをしている方(若者を含む)、セルブテアに関心のある方
定員 20人
※保育4人あります(1歳から就学前まで)。
申込み 1月4日(水)から20日(金)までに、電子メールにサロン名、住所(町名まで)、氏名、電子メールアドレス
お問い合わせ 小平市男女共同参画推進実行委員会 ☎042(346)3054

アドレス、電話番号を入力の上、小平市民活動支援センターあすぴあへ(先着順) ☎042(346)2104
info@kodaira-shiminkatsudo-city.jp
男女のフォーラム 男性学かららしくあれにモノ申す
 社会学博士で大妻女子大学准教授の田中俊之さんが、男性ゆえに抱える見えない生きづらさについて話します。
若者も大人も自分らしくと向き合ってみませんか。
とき 2月12日(日) 午後2時～4時
ところ ①中央公民館ホール、②テレビ会議システム(Zoom)
定員 各60人
※①は保育7人あります(1歳から就学前まで、問合せ先へ)。
企画・運営 小平市男女共同参画推進実行委員会
お問い合わせ 小平市男女共同参画推進実行委員会 ☎042(346)3054

昔のお正月 小平の暮らし



常束、大晦日、神棚に飾る幣束、地面に挿した幣束、みそかっぱらい

小平の土質は、水はけが良く、稲作には不向きな土地柄だったため、畑で麦を育てたり、養蚕を営んでいました。小平ならではの風習や正月などの年中行事、昔の小平の暮らしを紹介します。
 ※小平郷土研究会の方々からお話を伺いました。

年末 餅つき
 年末には気の合う隣同士が集まり、三椗で餅つきをしていました。三椗とは、3人でもち米を杵で潰して練って、押し合い、へし合い、時計回りに杵を振り回すことをいいます。最後に揚げづきというつて、手あいし(指揮者)に合わせて、大きい杵つき、出来上がります。
 餅つき 竹松住一氏寄贈

大晦日 みそかっぱらい
 みそかっぱらいというのは、大晦日の夜に行う、新年を迎えるためのおはらいのことです。今でも行っている家があります。大晦日の夜11時30分ごろ、家長のもとに家人が集まり頭を下げて、家主のようすに左に振って、今年一年無事に過ごせたことに感謝し、来年も平穩に過ごせるように祈願します。この幣束は年末に氏神様の神社からおはらいの厚さけに輪切りにした台に立てて飾っていたものです。地域によっては、大根を立てないで飾るところもあります。おはらいが終わると、家長は幣束を敷地の道路に面した神社に近いところの地面に挿して、改めて家の安泰を祈願します。元日午前0時には、氏神様の神社に初参りに行きます。夜が明け、おせちを食べるゆくりした後、今度は初詣に行き、一年が始まります。

1月7日 七草がゆ、あぼひぼ
 1月7日には、畑で取れる小松菜や大根、人参などを入れた、七草がゆを食べていました。また、小正月に行う豊作祈願として、アワとヒエの穂に見立てて竹で作ったあぼひぼを神棚にお供えしていました。アワとヒエの栽培が廃れると行われなくなりました。
1月14日 まゆ玉祭り
 1月14日は、よいまゆ玉がたくさん取れるようにと願うまゆ玉祭り。お米の粉で、まゆの形のだんごを作り、木にさして神棚に飾っていました。
 幕末の開国で、日本は欧米と貿易するようになると絹糸とお茶がよく売れました。当時、絹糸の原料となるまゆは農家にとって貴重な収入でした。このため、明治時代になると養蚕が盛んになり、明治20年ごろには、地域の7割の農家が養蚕を行っていました。蚕の餌は桑の葉のため、畑を桑畑にしている家が多くありました。桑の葉を蚕が食べる音がシャシャーンと家の中に響いているほどでした。蚕をお蚕様と呼んで、いいまゆを作れるよう、細心の注意を払って丁寧に育てていました。昭和30年に入って養蚕は衰退し始めましたが、古い農家には今でも蚕室(蚕を飼うための部屋)や小屋が残っています。

1月20日 えびす講
 1月20日はえびす様の日。えびす様と大黒様を飾り、お赤飯やけんちん汁、尾頭付きの生魚などをお供えて、商売繁盛や五穀豊穡をお祈りしていました。
お祝いや節目には 手打ちうどん
 お祝いや節目のときには、手打ちうどんを食べました。畑で育てた小麦は換金を目的とした作物だったため、当時の小平の農家は、日常で小麦を食べることはあまりありませんでした。そのため、自家製の小麦で作るうどんはごちそうでした。また、年越しそばではなく、年越しうどんを食べることが多かったです。



えびす様(左)と大黒様(右)、うどん作り(昭和32年)

FC東京×小平市 2人の選手が語る、それぞれの健康について
 小平市をホームタウンの1つとして活動する、サッカーJリーグFC東京と連携し、健康に関する動画を作成しました。背番号10番、ミッドフィルダーの東慶悟選手と、背番号31番、ミッドフィルダーの安部柊斗選手が、それぞれの健康をテーマに話します。トップアスリートのプライベートな話や意外な本音など、ここでしか聞けない情報がたっぷり詰まっています。動画は、小平市公式YouTubeチャンネルで公開しています。3月31日(金)までの限定公開です。ぜひご覧ください。
問合せ 文化スポーツ課 ☎042(346)9612

小平市公式 YouTubeチャンネル

オンライントレーニング 女性活躍の推進が企業を変える
 令和4年4月から、従業員百人以上以上300人以下の事業主に、女性活躍推進計画の策定が義務付けられるなど、誰もが働きやすい職場づくりを実現するための環境整備が求められています。
講座 女性活躍推進アドバイザーの酒井美重子さんが、女性活躍推進のメリットを、中小企業の好事例とともに紹介いたします。
講座 は、テレビ会議システム(Zoom)で行います。
申込み 1月4日(水)から2月1日(水)までに住所、氏名、電話番号、年齢を問合せ先へ(電話・電子メール可、先着順) ☎042(346)3054

環境学習講座 SDGs体験会 インこだいら
◆今日からできる省エネアクション
 カードゲームを用いたワークショップで、日頃から実践できる環境に配慮した行動を学び、環境への意識を高めることで、SDGs(持続可能な開発目標)への理解を深めます。
とき 2月4日(土) 午前9時15分～11時30分
ところ ルネこだいらレセプションホール
対象 駐車場はありません。
定員 30人
申込み 1月4日(水)から2月1日(水)までに住所、氏名、電話番号、年齢を問合せ先へ(電話・電子メール可、先着順) ☎042(346)3054

子ども遊び
 昔は、こまやペーゴマ、凧あげや羽根つきをして遊びました。凧は、竹ひごで作る人もいました。近所の子どもたちがみんな一緒に遊んでいました。
子ども遊び
 昔は、こまやペーゴマ、凧あげや羽根つきをして遊びました。凧は、竹ひごで作る人もいました。近所の子どもたちがみんな一緒に遊んでいました。

こたいら創業セミナー 創業の扉を開く 効果的なビジネスアイデア創出手法
 創業に興味はあるものの、考えが具体的になっていない方に、ゼロからビジネスアイデアを創出し、ビジネスモデルを策定する流れをお伝えします。
セミナー はテレビ会議システム(Zoom)で行います。
とき 2月2日(木) 午後7時～9時
対象 創業を予定している、または創業したばかりの方
申込み 1月1日(日)・祝日から、東京電子自治体共同運営サビスのホームページ(3面欄外QRコード)へ
※参加者には講座参加用のURLをメールします。
問合せ 産業振興課 ☎042(346)9534

フォトニュース
村上茉愛さん 小平市観光まちづくり大使に就任
 小平第三小学校の出身で、東京2020オリンピックの体操女子種目別種目で銅メダルを獲得された、元体操選手の村上茉愛さんが、小平市観光まちづくり大使に就任しました。委嘱式では、村上さんから「辛いことがあった時や、ふとした瞬間に、ほっとする小平のことを考えます。小平にはいいところがたくさんあるので、これからSNSなどでPRしていきたい」とのコメントをいただきました。村上さんが書いた「小平のココが魅力」のボードは、市役所1階産業振興課近くの展示ケースでご覧いただけます。
問合せ 産業振興課 ☎042(346)9581

申請 1月4日(水)から、①は問合せ先へ(電子メール可、先着順)、②は東京電子自治体共同運営サビスのホームページ(3面欄外QRコード)へ(先着順) ☎042(346)3054
対象 市内事業主・従業員、市内在住の方
定員 30人
申込み 電子メールで市民協働男女参画推進課へ(先着順) ☎042(346)3054
お問い合わせ 市民協働男女参画推進課 ☎042(346)3054
お問い合わせ 市民協働男女参画推進課 ☎042(346)3054

環境学習講座 SDGs体験会 インこだいら
◆今日からできる省エネアクション
 カードゲームを用いたワークショップで、日頃から実践できる環境に配慮した行動を学び、環境への意識を高めることで、SDGs(持続可能な開発目標)への理解を深めます。
とき 2月4日(土) 午前9時15分～11時30分
ところ ルネこだいらレセプションホール
対象 駐車場はありません。
定員 30人
申込み 1月4日(水)から2月1日(水)までに住所、氏名、電話番号、年齢を問合せ先へ(電話・電子メール可、先着順) ☎042(346)3054

こたいら創業セミナー 創業の扉を開く 効果的なビジネスアイデア創出手法
 創業に興味はあるものの、考えが具体的になっていない方に、ゼロからビジネスアイデアを創出し、ビジネスモデルを策定する流れをお伝えします。
セミナー はテレビ会議システム(Zoom)で行います。
とき 2月2日(木) 午後7時～9時
対象 創業を予定している、または創業したばかりの方
申込み 1月1日(日)・祝日から、東京電子自治体共同運営サビスのホームページ(3面欄外QRコード)へ
※参加者には講座参加用のURLをメールします。
問合せ 産業振興課 ☎042(346)9534

作品を募集 ルネフォトコンテスト
 市内の季節を感じさせる風景や催し物、街で出会った心温まる情景などさまざまな視点、感性でとらえたこたいらの魅力が作品にしてお寄せください。
テーマ 小平の四季と市民の暮らし
規格 六切、四切(いずれもワイド)、A4でカラーまたは白黒でプリント
※粗写真、加工・合成は不可。画質調整レタッチは可。応募作品は未発表のもの、令和4年1月1日以降に撮影したもの(1人2点までに限ります。被写体が物の場合は必ず事前に承諾を得てください。入賞作品の使用権は主催者に帰属します)
※賞品は、金賞(賞金3万円)、銀賞(賞品)
賞品 金賞(賞金3万円)、銀賞(賞品)
賞品 金賞(賞金3万円)、銀賞(賞品)

小平ふるさと村の催し
 昔の遊びや節分などを、小平ふるさと村で体験し、手打ちうどんを食べて、昔の小平の暮らしや雰囲気を体験してみませんか。
開園時間 午前10時～午後4時
休園日 月曜、第3火曜日(祝日の場合はその翌日)、12月27日～1月5日
問合せ 小平ふるさと村 ☎042(345)8155

◆まゆ玉飾りの展示
 米の粉でまゆの形のだんごを作り、かしの木などにみかんだりと一緒にさした、まゆ玉飾りを展示します。
とき 1月7日(土)～14日(土)

◆作ってあそべる遊びのひろば
 紙ヒコーキを飛ばしたり、ぶんぶんごまを回すなど、その場で作って遊びましょう。
とき 1月6日(金)～15日(日) 午前10時30分～午後2時

◆小平郷土かるたとなつかしいおもちゃの展示
 昭和57年に作られた「小平市郷土かるた」と昭和20年～30年代の写真や懐かしさが残るおもちゃを展示します。
とき 1月15日(日)まで

◆ふるさと村の節分
 コダレンジャーと一緒に豆まきに参加しよう。
とき 1月29日(日) 午前11時～正午 小雨決行
申込み 当日、会場へ

◆武蔵野手打ちうどん 小平ふるさと村での営業
 小平で古くから食されている種うどんを提供します。
とき 1月14日(土)・15日(日) 午前11時15分から
※売り切れしだい終了。2月は休業します。
価格 1食500円
申込み 当日、会場へ
※団体予約(10人～15人)は、利用日の10日前までに問合せ先へ。
問合せ 武蔵野手打ちうどん保存普及会・相京 ☎042(253)7543

公民館の講座・イベント

日…日時 費…費用 関…対象 内…内容 講…講師
 保…保育定員、オリエンテーション日程
 持…持ち物 申…申込期限と実施場所
 電…電子メールでの申込み可 (☒kominkan-koza@city.kodaira.lg.jp)

※電子メールで申し込む場合には、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、件名に講座名を入力の上送信。保育を希望する場合には、子どもの氏名(ふりがな)・性別・生年月日と保育落選時の受講の可否も記入。申込み期限の翌日までに確認メールが届かない場合は、お問い合わせください。
 ※詳しくは、公民館のチラシや小平市ホームページをご覧ください。

土曜子ども映画会 日本の昔ばなし (花さか爺さん、一寸法師、おむすびころりん、夢を買った男)、ウッディ・ウッドベッカー 定員15人 先着順 日 1月14日(土) 午前10時から 申 当日、中央公民館へ ☎042(341)0861
金曜市民劇場 お母さんのつうしんぼ 定員30人 先着順 日 1月20日(金) 午後2時から 内 夕子は小学5年生で、弟の広志と出版社に勤める母との3人暮らし。夕子の眼を通して、父がいなくてもその願いを誇らかに伝えようとする母、姉弟のいたわりなど、母と子のあり方を温かく力強く描く 申 当日、中央公民館へ ☎042(341)0861
地域支援講座 国蝶オオムラサキの飼育から考える、SDGsの目標15 陸の豊かさを守ろう (全4回) 抽選 日 2月21日～3月14日の火曜日 午前10時～正午 関 市内在住・在勤・在学の方 内 オオムラサキの飼育を通して里山の再生の必要性を知り、SDGs15、陸の豊かさを守ろうの実践のために、一人一人ができることを学ぶ 講 井上一也さん(東京たま広域資源循環組合)ほか 申 2月7日(火)まで(月曜日を除く)に、小川西町公民館へ ☎042(343)1415
地域支援講座 だれでもベランダ活用術 あなたはナニする (全4回) 抽選 日 3月1日～22日の水曜日 午前10時～正午 費 2,000円 関 市内在住・在勤・在学の方 内 おうち時間が増えた今、ガーデニングやカフェコーナーとしてなど、狭くても楽しめるベランダやバルコニーの活用術を知る 講 小山淳さん(花生産農家)ほか 関 7人、2月22日(水) 申 2月1日(水)まで(月曜日を除く)に、小川西町公民館へ ☎042(343)1415
文化教養講座 はじめての野鳥観察 小平の鳥を知ろう (全3回) 抽選・関 日 2月4日、3月18日の土曜日 午前10時～正午、2月18日(土) 午前10時～午後3時 内 市内在住・在勤・在学の方 講 香川淳さん(森林インストラクター) 内 市内に生息する野鳥のしぐさや渡りの不思議を学び、野鳥観察を楽しむ 費 450円(2日目のみにかかる入場料) 持 昼食(2日目のみ) 申 1月20日(金)まで(月曜日を除く)に、花小金井南公民館へ ☎042(461)0861
シニア講座 ニコニコ笑って健康長寿、いきいき・ながいき・ラフターヨガ (全5回) 抽選 日 2月8日～3月8日の水曜日 午前10時～正午 内 市内在住のおおむね60歳以上の方 内 誰にでも笑いながらできるラフターヨガで、健康づくりを楽しみながら学ぶ 講 櫻井珠喜さん(ラフターヨガインストラショナル認定ティーチャー) 申 1月18日(水)まで(月曜日を除く)に、花小金井南公民館へ ☎042(461)0861
文化・教養講座 生き続ける論語の言葉を楽しもう 孔子の魅力にせまる (全4回) 抽選 日 2月15日～3月8日の水曜日 午後7時～9時 関 市内在住・在勤・在学の方 内 論語の基本から名言を学び、孔子の魅力にせまる 講 打越竜也さん(放送大学埼玉学習センター講師) 申 1月31日(火)まで(日曜・月曜日、祝日を除く)に、鈴木公民館へ ☎042(388)0050

小・中学校 入学通知書を発送

4月に小・中学校に入学するお子さんの入学通知書を、1月中旬までに発送する予定です。

入学通知書に記載されている学校名と、同封物などをご確認ください。

対象 ▽小学校：平成28年4月2日～平成29年4月1日に生まれた方
 ▽中学校：平成22年4月2日～平成23年4月1日に生まれた方

※小平市立以外の小・中学校に入学する方は、入学する学校の入学承諾書(許可書など)と、小平市教育委員会発行の入学通知書を、学務課(市役所5階)または東部・西部出張所、動く市役所へ持参のうえ、手続きをしてください。

※外国籍のお子さんで入学を希望する場合は学務課へご相談ください。

◆**指定学校以外の小平市立小・中学校への入学を希望される場合**

次の条件に該当する場合は、学務課へご相談ください。
 ▽調整区域に在住している
 ※詳しくは、入学通知書をご覧ください

さい。兄弟がすでに希望する学校に通学している

▽身体的理由で指定学校への通学が困難で、通院などで利便性のある学校への通学を希望する

▽通学区域外に転居が決まっている
 ▽保護者が働いているために祖父母宅(親類宅)に預けなければならない(小学校のみ)

▽小学校で指定学校変更の許可を受けている(中学校のみ)
 ※申請内容や、そのほか諸条件を学務課で確認しますが、ご希望に添えない場合もあります。

※部活動を目的とした越境通学はできません。

※居住の実態がないことが判明した場合、入学後でも転校していただきます。

相談期間 1月10日(火)～31日(火)

問合せ 学務課 ☎042(346)9570

特別支援学級 合同作品展

市立小・中学校の特別支援学級

大沼公民館まつり

問合せ 大沼公民館 ☎042(342)1888

1月21日(土)	▷作品展(午前10時～午後4時) 大沼公民館利用サークル作品(生け花、絵画、写真、ちぎり絵ほか) ▷舞台発表 大沼公民館利用サークル(謡曲、ギター、大正琴ほか楽器演奏)
1月22日(日)	▷作品展(午前10時～午後3時) 21日と同じ内容 ▷舞台発表 大沼公民館利用サークル(楽器演奏、うたごえ広場ほか)

※車での来場はご遠慮ください。
 ※当日の状況により、日程・時間などを変更する場合があります。
 ※サークルごとの出演時間や演目は、小平市ホームページやちらしなどをご覧ください。

1月1日から 出産育児一時金 支給額が増額

令和5年1月1日から、小平市の国民健康保険の被保険者が同日以後出産した際に支給される出産育児一時金が、42万円から46万円に増額になります。

出産育児一時金は、妊娠85日以上で、出産時(死産・流産含む)に小平市の国民健康保険の被保険者の方が受給できます。詳しくは、小平市ホームページをご覧ください。

家族でお出かけください ホットHOTOいだいら ファミリーデイ参加事業

◆**どんど焼き**
 と き 1月14日(土) 正午～午後2時 午後0時15分点火予定
 ※雨天、強風の場合は、15日(日)に順延。

大人ののための おはなし会

大人を対象に、世界の昔話や創作のお話を語ります。
 と き 1月28日(土) 午前10時30分～正午

ギャラリー案内

中央公民館ふれあいギャラリー ☎042(341)0861

◆**樹の会会員展(絵画展)** 1月7日(土)～12日(木) 午前10時～午後5時(7日は正午から、12日は午後4時30分まで) ☎荻野090(7189)8479

◆**主権者として今を生きるPART4** 1月14日(土)・15日(日) 午前10時～午後5時(15日は午後5時30分まで) ☎佐野070(5518)15998

◆**木目込ひな人形作品展** 1月18日(水)～22日(日) 午前10時～午後5時(22日は午後3時まで) ☎遠藤042(347)9431

◆**多摩郷土誌フェア** 多摩地域22市町の歴史や文化財などの書籍を一堂に集め、展示・販売します。この機会に、改めて多摩の郷土史を見直してみませんか。
 と き 1月21日(土)・22日(日) 午前10時～午後5時(22日は午後3時まで)

◆**立川市女性総合センターアイム1階センターギャラリー**(立川市曙町2-136-12)
 主催 東京都社会教育課長会文化財部会
 問合せ 文化スポーツ課 ☎042(346)9501

◆**休館日に 中央図書館内を巡る インドア オリエンタリング**
 図書館内の地図上に表示された地点をたどり、ゴールまでのタイムを競います。
 書架の迷路エリアや普段は入れないエリアも回ります。
 と き 1月20日(金) 午後3時～5時

◆**ふるさとの新聞 元旦号展**
 北は北海道から、南は沖縄まで、全国各地の1月1日発行の主要地方新聞を展示します。地域の文化や活力を発信する紙面から、ふるさとの様子と新年を迎える各地方の表情をお楽しみください。
 また、地方出版社が出版している郷土色豊かな地方出版の図書も併せて展示します。
 ※新聞は、各新聞社から届きましたので、順次展示します。
 日程 ▽1月7日(土)～12日(木) 中央図書館
 ▽1月14日(土)～18日(水) 上宿図書館
 ▽1月21日(土)～26日(木) 大沼図書館

◆**小学校自閉症・情緒障がい特別支援学級の開設に向けた取り組み報告会**
 市では、小学校自閉症・情緒障がい特別支援学級の開設に向けた準備を進めています。報告会では、これまで準備を進めてきたことや教室改修の内容、今後の予定などを説明します。
 日程 ▽1月25日(水) 午後7時



スポーツイベント

市民総合体育館 (〒187-0025 津田町一丁目1番1号) ☎042(343)1611

日…日時 場…場所 費…費用 対…対象 定…定員 種…種目
代…代表者会議 内…内容 申…申込み HP…ホームページ 問…問合せ先

※体育館…市民総合体育館。種目の内容など、詳しくは大会要項をご覧ください。各問合せ先へ。大会要項は体育協会 (市民総合体育館内) にあります。

新春ダンスの集い (小平市ダンススポーツ連盟)

日 1月4日(水) 午後1時30分～4時
場 福祉会館ホール 費 1,000円
内 トライアル、ミキシング、プレゼント抽選
申 当日、会場へ
問 矢澤☎090(9323)2732

市民登録選抜バスケットボール大会 (小平市バスケットボール協会)

日 2月11日(土・祝)・12日(日)・19日(日) 午前8時45分～午後8時30分
場 体育館
費 参加費7,000円、年間登録料1,000円 (代表者会議で集金)
対 市内在住・在勤の16歳以上で構成したチーム
種 一般男子、女子
代 1月11日(水)の午後7時15分から、体育館第2会議室
申 1月10日(火)の午後5時までに、申込書を体育館へ
※ホームページから要項、申込用紙をダウンロードできます。
HP 小平市バスケットボール協会
問 宇野☎090(9104)1969

市民体育祭 少女フットサル大会 (小平市サッカー協会)

日 1月29日(日) 場 市内小学校グラウンド
費 1チーム4,000円
対 市内在住・在勤の小学3年～6年生の女子で構成されたチームおよび協会登録チーム
内 総当たりリーグ戦
種 5人制フットサル
申 1月13日(金)までに、電子メールで問合せ先へ
問 大塚☎090(1553)6293、fumi1948@gmail.com

バレーボール冬季大会 (家庭婦人の部) (小平市バレーボール連盟)

日 2月5日(日) 午前9時から
場 体育館
費 1チーム4,000円 (当日、会場で集金、未登録チームは別途登録料2,000円)
対 市内在住・在勤の18歳以上 (高校生を除く) の女性で構成されたチーム
種 9人制
申 1月23日(月)までに、電子メールの件名に大会名、チーム名を入力のうえ問合せ先へ
問 柴宮☎080(4370)4838、kvla.ladies@gmail.com

新春お楽しみテニス会 (小平市テニス協会)

日 1月21日(土) 午前9時～午後4時 雨天中止
①午前9時～10時30分、②午前10時30分～午後2時30分、③午後2時30分～4時
場 中央公園テニスコート 費 1人500円 (当日、会場で集金)
対 市内在住・在勤・在学の小学5年生以上の方 (①は初心者、過去の参加が2回以下の方、②・③はどなたでも参加可)
※一人でも参加可。
定 60人程度
内 ①初心者対象のダブルス、②参加者を4チームに分けての対抗戦、③フリーのダブルス戦
申 1月16日(月)まで(必着)に、はがきに住所、氏名、年齢、参加時間(①～③)を記入のうえ、体育協会事務局「新春お楽しみテニス会」係(住所は上記体育館と同じ)へ
※ホームページからも申し込みめます。
HP 小平市テニス協会
問 事務局☎050(1208)0234

ミニテニス中級・中上級者講習会 (小平市ミニテニス協会)

日 2月2日～16日の木曜日 午後1時55分～4時25分 全3回
場 体育館 費 1人1,000円 (当日、会場で集金)
対 市内在住・在勤・在学の方
※運動のできる服装で、室内運動靴を持参。用具の貸し出しあり。
定 20人
申 1月25日(水)までに、問合せ先へ
問 今多☎090(2905)2467

市民体育祭バドミントン団体戦 (小平市バドミントン協会)

日 2月23日(木・祝)
場 体育館
費 1団体5,000円
対 市内在住・在勤・在学・在クラブの高校生以上で構成された、小平市バドミントン協会へ登録済みの団体 (1チーム8人まで)
種 男女各1～3部
申 要項を確認のうえ、2月3日(金)の午後7時までに、費用を添えて体育館へ
問 久家☎042(342)7437 (午後5時以降)

初級・中級者卓球講習会 (後期) (小平市卓球連盟)

日 2月1日～3月8日の水曜日 午前11時30分～午後1時30分 全6回
場 体育館
費 1人2,000円
対 市内在住・在勤・在学の卓球中級、初級、初心者
定 36人
申 1月17日(火)まで (必着) に、往復はがきの往信用裏面に住所、氏名、年齢、電話番号、クラス (中級・初級・初心者) を、返信用表面に住所、氏名を記入のうえ、「初級・中級者卓球講習会」係 (住所は上記体育館と同じ) へ (申込み多数の場合は抽選)
問 高岡☎042(332)6355

太極拳長期教室 (小平市武術太極拳連盟)

日 場 問
日曜日 午前9時30分～11時30分/上水本町地域センター/阿部☎042(343)7678
火曜日 午前10時～正午/花小金井南公民館/百々☎042(476)3583
火曜日 午後1時～3時/花小金井南中学校/前田☎042(462)7631
火曜日 午後7時～9時/中央公民館/清水☎080(2429)5414
水曜日 午後1時30分～4時45分/美園地域センター/須藤☎080(2181)4270
水曜日 午後2時～4時/体育館/勝俣☎042(309)3790
水曜日 午後7時5分～9時5分/体育館/高橋☎042(323)8557
木曜日 (第1・第3) 午前10時～正午/花小金井南公民館/相原☎042(478)2255
金曜日 午前10時～11時30分/中島地域センター/笠木☎042(343)1267
金曜日 午後1時～3時/花小金井南中学校/稲垣☎042(321)8292
土曜日 午後4時30分～7時 (ジュニアからシニアまでの中国武術教室)/体育館/野田☎042(344)4686
費 各問合せ先へ
対 市内在住・在勤・在学の方
内 24式太極拳、48式太極拳、剣ほか (土曜日の教室は中国武術を中心に長拳、南拳などを実施)
申 当日、会場へ

令和5年度 学校施設スポーツ団体開放登録を受け付け

対象施設 ▷市立小学校 (19校) の校庭・体育館
▷小平第一中学校・花小金井南中学校の体育館
※学校によって、利用できない日・時間、種目の制限があります。
※詳しくは、市民総合体育館または小平市ホームページにある利用案内をご覧ください。
対 象 代表者が18歳以上で、市内在住・在勤・在学の方が10人以上いる団体
申 込 1月27日(金)までに、申込用紙を記入のうえ、市民総合体育館へ持参 (送付・電子メール不可)
※申込用紙は、市民総合体育館窓口にあるほか、小平市ホームページからダウンロードもできます。
問 合 せ 文化スポーツ課☎042(346)9612

学校体育館スポーツ個人開放中止日

1月 二小…29日 三小…8日 四小…8日・20日・29日 六小…24日・31日
七小…29日
※1月5日(木)までは全校で開放を中止しています。

イベント名	とき	ところ	費用	申込み・問合せ	備考
春の会 木目込みひな人形講習会	1月18日(水)～22日(日)午前10時～午後3時	中央公民館ギャラリー	6,500円	菊池☎042(384)2667	定員20人、道具の貸し出しあり
団体名	活動日	ところ	会費	申込み・問合せ	備考
混声合唱団(むぎぶえ)	土曜日午後2時～4時	なかまちテラス	月2,000円	小林☎090(6023)9481	初心者可、優しく指導、見学自由
睦月句会	第1・3木曜日午後1時～4時	大沼公民館	月1,000円	秋山☎080(5517)0414	初心者可
上水トリム	水曜日午前9時30分～11時15分	市民総合体育館第4体育室	月2,000円	石田☎042(323)5443	軽体操、ストレッチ
日本将棋連盟小平支部	第1～3日曜日午後1時～4時	地域センターほか	年4,000円	池田☎090(7828)6467	学生・女性は3,000円

掲載希望団体は秘書広報課、公民館利用団体は各公民館へ ▷政治、宗教、営利不可 ▷先着順で受付 ▷添削あり ▷掲載後の責任は負いかねます 秘書広報課☎042(346)9505

ご利用ください 市民無料相談 市民課市民相談担当

相談名	担当者	相談日	相談時間など
法律相談	弁護士	1月19日(木)・27日(金)	・相談時間(予約制) 午後1時30分～4時30分 (1回30分以内) ・対象 市内在住・在勤・在学の方 ・申込み(電話可、先着順) 1月4日(水)から 午前8時30分～午後5時 (相談日当日は正午まで。 土曜・日曜日、祝日を除く) ☎042(346)9508 ※各相談についておひとり 1年度3回までです。
税務相談	税理士	1月23日(月)	
交通事故相談	弁護士 (交通事故専門)	1月24日(火)	
相続・暮らしの 手続相談	行政書士	1月18日(水)	
登記・ 成年後見相談	司法書士 土地家屋調査士	1月25日(水) 1月12日(木)	
住宅・不動産相談	宅地建物取引士等	1月31日(火)	
年金・労務相談	社会保険労務士	-	
行政相談	行政相談委員	1月20日(金)	
人権・身の上相談	人権擁護委員	1月20日(金)	
家庭相談	家庭相談員	1月16日(月)	
市民相談 (市政など)	市職員	月曜～金曜日(祝日を除く)	午前8時30分～午後5時 ☎042(346)9508
消費生活相談	消費生活相談員	月曜～金曜日(祝日を除く)	午前9時～正午、午後1時～4時 ☎042(346)9550

空き家セミナー・個別相談会

◆空き家に関わるお金の話 将来、損をしないために

少子高齢化などの影響で増えている空き家などの対策として、空き家などの活用方法やその費用・税金などを専門家から学びます。また、個別相談もできます。

とき 2月4日(土) ▷セミナー…午後1時15分～3時 1時間開場

▷個別相談…午後3時～4時30分

※個別相談は1組30分です。個別相談のみの参加も可。

ところ 福祉会館4階小ホール

定員 ▷セミナー…40人、▷個別相談…12組

申込み 1月5日(木)から、電話または電子メールで住所、氏名、電話番号を問合せ先へ (先着順)

※東京電子自治体共同運営サービスのホームページ (3面欄外QRコード) から申し込みます。

問合せ 地域安全課☎042(346)9614、chiikianzen@city.kodaira.lg.jp

こたゝいら ちぎらむかし

明けましておめでとうございます。今年も、小平の農作物やその保存方法について、ちょっと昔のお話を紹介します。



陸稲(おかぼ)、大麦、小麦

ふつう、お米と言えば、田んぼを思い浮かべるけど、陸稲という畑でとれるお米もあるの。

小平は大きな川がなくて、田んぼはほとんどなかった。だから畑で春から秋にかけては陸稲を、秋から春は、大麦と小麦を作っていたの。だから自分の家で食べるお米などを、自分の畑で作る農家が多かったね。

陸稲は、田んぼでとれるお米に比べ、粘り気が少なく、ぼろぼろしていた。しかも、ふだんは陸稲に大麦を混ぜて炊くので、炊きたての温かいうちは、まだいいけれど、ご飯が冷えてしまうと、いっそうぼろぼろして、おいしくなかったね。

だからお弁当に持っていくときは、なるべく大麦の少ないところをよそって、持って行った。お米だけのご飯が食べられるのは、お盆やお正月など、特別なときだけだったね。

陸稲にも、うるち米ともち米があるの。陸稲のもち米でついたのは、お餅なのに、粘り気が少なく、あまり伸びないんだけど、それでもおいしく感じたね。

お正月は、お米だけで炊いたご飯や、お餅を食べられるから、みんな心待ちにしていたよ。



小麦は、用水浴いのところどころにあった水車小屋に持って行って、粉にしたの。それを家でうどんに打ったの。

うどんは打つのに手間がかかるから、ふだんは食べられない。でも、農作業が一段落して暇ができるときや、雨で農作業ができないときなんかには、うどんを打つのが楽しかったね。

小平では糧(かて)うどんを食べていたよ。糧とは、冬はほうれん草や大根、夏はなすを細く切つてゆでたものことなの。その糧と一緒に、うどんを濃いめの汁につけて食べるの。手打ちうどんは、のめっこくて(つるつるして)、とてもおいしいのよ。

また、うどんのように長く良いことが続きますようにと言って、お祝い事にうどんはつきものだったね。

穴ぐら

昔、小平あたりの農家では、畑の隅っこや家の敷地の端に、かなり深い穴ぐらを掘って、農作物などを保管しておいたの。

このあたりでは、土を掘っていくと、初めは黒土だけど、しだいに関東ローム層と呼ばれる粘り気のある赤土が出てくるの。黒土は崩れやすいので、かならず赤土が出るまで、穴ぐらを深く掘った。

入口は畳半分ぐらいいの大きさで、縦穴を深く掘って、はしごで出入りした。そして三方に横穴を掘り、大人が立つて歩ける高さまではなかったけど、中は広く大きく作ったの。

穴ぐらは、温度も湿度も一定に保たれて、作物などを保存するのに、都合がよかった。

戦前まで、小平では春から秋にかけて、養蚕をやっている農家が多かったの。蚕にやる桑の葉は毎日摘むんだけど、雨が降りそうなときには、前もって摘んで、穴ぐらに入れておいた。蚕にぬれた桑の葉をやると、病気になるってしまいうからね。

秋には、桑の葉が風にあたってしおれないように、枝ごと切っておくと、一日ぐらいいは桑の葉もしゃんとしていたよ。



さつまいも

大正時代の終わりごろから、昭和の初めにかけて、小平ではさつまいもを作っている農家が多くなって、さつまいもの本場と言われているの。

小平の中でも、地域によって、さつまいもの出荷のしかたや方法は、いろいろだったね。

小平の新田(現回田町)の方の農家では、さつまいもを洗って泥を落としてから、上物、中物などに分け、かごに詰めて、各集落の集荷場に持って行った。そうするとトラックが集荷場にきて、中野の方の市場に運んでいったの。

このさつまいもは焼き芋や料理など、いろいろと使われていたらしいよ。

小川(現小川町)の方の農家では、さつまいもの出荷時期になると、朝早く、さつまいもの問屋さんが買い付けに来ていたの。

「今日はいくらで」と、日によって問屋さんが言う値段が違うから、農家ではさつまいもを値段が高いときに出したよ。

だから、さつまいもを出す日には、朝から家族総出で、さつまいものつるを切って、大きさをそろえて俵に詰めるから、大忙しだったね。

どこの家でも、二十俵(びょう)とか三十俵を通り(青梅街道)に面した家の常口(じょうぐち)(入口)に出しておくんだけど、夕方になって冷えてくると、さつまいもが霜が降りてしまう(寒さでいたむ)から、大抵昼間にトラックで集めに来たの。

このさつまいもは、山梨にある製糸工場の女工さんたちのお茶菓子にするんだと、聞いていたね。収穫するときに傷がついたり、小さすぎたりするさつまいもは売り物にならないの。そういうのは、自分の家で食べたり、鶏や豚を飼っている農家ではえさにした。

たくさん作っていたけど、無駄にするのはなかったの。

タマおばあさんのお話はいかがでしたか。では、またお会いしましょう。

協力 小平民話の会
問合せ 秘書広報課 ☎042(346)9505



タマおばあさんのお話はいかがでしたか。では、またお会いしましょう。
協力 小平民話の会
問合せ 秘書広報課 ☎042(346)9505